

議案第 152 号

令和 2 年度宝塚市一般会計補正予算(第 8 号)

資料No. 3 (18) 病院事業会計補助金

○今年度の収支見込について

- ・ 令和 2 年 4 月から 10 月までの医業収益額 約 61 億円
- ・ 令和 2 年度医業収益額(見込) 約 105 億円
- ・ 令和元年度医業収益額 約 110 億円

- ・ 令和 2 年 4 月から 10 月までの経常収支 約 5.6 億円の赤字
- ・ 令和 2 年度の経常収支(見込) 約 8.7 億円の赤字
- ・ 令和元年度の経常収支 約 4.5 億円の赤字

- ・ 令和 2 年度の純損益(見込) 約 5 億円の赤字 $8.7 - (2 + 1.7) = 5$ 億円
(※市一般会計補助金 2 億円と 1.7 億円を特別利益に計上)

○病院の収支改善計画について

市立病院の収支改善に向けて、令和元年 9 月から取り組んでいる 8 つの戦略と、新たにスタートした 8 つのプロジェクトにより、収支改善を進めています。

特に重点的に取り組む必要がある入院単価アップは、令和元年度実績 53,981 円が、令和 2 年度 4 月から 10 月までの実績 57,774 円で、3,793 円アップしています。更なる入院単価アップに向けて、DPC 入院期間ⅢやⅢ超え患者の入院期間短縮を進めます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、患者数が減少していることから、開業医との地域連携を強化して、紹介による新規患者の増加に努めます。

さらに、外科系診療科を強化して手術件数を増やしたり、ハッピーマンデーの開院による入院・手術患者の増員を図ります。

費用削減では、給与費比率が高いことから、看護師等の新規採用を抑制したり、委託契約等を見直して、費用削減に取り組むことで、収支改善を進めます。